



若草園を支える会 会報 後援会だより

2022年(令和4年)5月18日発行 第50号

事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内

〒787-0155 高知県四万十市下田2211

Tel (0880)33-0247/Fax 33-0518

ホームページ：<https://wakakusaen.holy.jp/sasaeru>

会長：矢野川 研 編集：瀬戸雅弘



取引口座 ゆうちょ銀行 01610-5-9632 社会福祉法人 栄光会 若草園
幡多信用金庫 下田支店 (普) 83497 若草園を支える会 会長 矢野川研

機関紙『わかくさ』第60号を同封しております。

◆卒園生にお祝い金を贈る

いつもありがとうございます。毎年、若草園を支える会では巣立っていく子どもにお祝い金をプレゼントしています。

多くの子どもは高校を卒業して、進学・就職をするタイミングで若草園を巣立ちます。3月5日(土曜日)夕方、「卒園式」を予定し、準備が整ったところで、卒園生の暮らすホーム内で新型コロナウイルス感染者が出たため、急きょ中止とせざるを得なくなりました。例年は式の中で贈呈しておりますが、今回は個別に園長から卒園生に手渡しました。

裏面に卒園生からの御礼の手紙をのせております。

卒園生にとって卒園式は、若草園最後の晴れ舞台となります。園舎建て替えの時にも地域の集会所を借りて実施するなど、中止になったことは今までに1度もなかっただけに、とても残念でした。その代わりに、それぞれの卒園生が出発する日に、個別にみんなでお別れをしました。



◆ホーム活動支援金が始まる

若草園を支える会のあたらしい取り組みが始まりました。2021年の総会にて「在園児童の教養娯楽のために、寄せられた浄財を有効活用していく」事となり、各ホームの申請に基づいて、ホーム活動のために資金を提供することになりました。

例えば、若草園の誕生日会では各ホームのバランスを考えて特別食の一人当たり単価の目安が定められていますが、機関誌記事にあるように合同誕生日会を企画するなど、出費がかさむ場合などに今回の「ホーム活動支援金」が用いられるようになります。

各ホームが工夫をして支援金の枠を活用していますので、若草園を支える会決算時(6月末)に報告いたします。

✉事務局直通メール
wakakusaenjimu
@
dream.ocn.ne.jp

若草園の機関誌
や支える会の会報
をお知り合いの方
にご紹介下さい。



お礼状

卒園祝い金を受け取った
子どもからのお手紙です。



皆さまの会費で準備した御祝儀 ▼



ナルミくん

若草園を支える会の皆様へ
この度はお祝い金をいただきありがとうございます。今年はこの十の影郷音で卒園式が行われず、本当に残念でした。
普段から大人にお礼を言うことのない僕なので、卒園式の時にはと考えていた為、少し困りました。でも、若草園を出発する日にはあいさつができたらと思っております。
四月から神戸市の消防士として訓練を受ける事、一人暮らしなど不安はたくさんありますが、精一杯頑張っていきたいと思っております。

ささえる会の皆様、この度は金銭面での援助をして頂きありがとうございます。
ささいます。
頂いたお金は、通勤に必要な車、アパートの初期費用など、新生活のために使わせて頂きました。施設を卒園して1ヶ月が経ちお金の大切さ、稼ぐことのしんどさを実感しました。頂いたお金がどれだけの額だったのかも再確認できました。
皆様のご好意を必ず無駄にすることの無いよう、これから一生懸命頑張って生活をしていきます。そしていつかは皆様にして頂いた様に、困っている人を助けることの出来る人間になれるよう日々精進して参ります。
この度は本当にありがとうございます。

ケンセイくん



社会福祉法人 栄光会 若草園 卒園式

祝 卒園おめでとう

△今年新調された看板



令和3年度

卒園式



令和4(2022)年3月5日(日) 16:30

於:若草園 管理棟1階 地域交流多目的ホール

社会福祉法人 栄光会 児童養護施設 若草園

没になったプログラム